

# 第4回 “ウォーキング倶楽部”

とき: 令和4年7月23日(土) 午前9:00開始  
 ところ: 平田 マルノー山形職員駐車場



今回の見どころ

## 歴史ある 平田 “砂越城跡公園”

砂越城は中世の平城で東西670m、南北435m、本丸と二の丸で構成され、周囲は土塁と水堀によって囲われていました。平城としては東北一の土塁を有していたとされます。さらにその外側にある最上川と屋敷川を上手く取り込み外堀とし、強固な平城となっていました。

現在は、本丸に諏訪神社、二の丸に砂越家の菩提寺である長応寺が再建され、空堀、水堀、土塁などを見ることができます。

### ◆ 歴史 ◆

- 1154年 播磨国の豪族赤松氏の三男が石黒氏を称し出羽に移り築城したとされています
- 1186年 源頼朝が奥州平泉の藤原氏を滅ぼすと、出和国の郡司に砂越氏を任じ、砂越城を居城に長くこの地を治めました。
- 1443年 城主砂越氏信は斯波氏(最上氏)に敗れ、斯波氏家臣矢口氏が砂越氏益と称し城主となります。
- 1478年 子の氏雄は室町幕府9代将軍足利義尚に直礼し、信濃守就任と出羽飽海国3万石を受領します
- 1513年 大宝寺城(鶴ヶ岡城)の大宝寺氏に大敗し、一族も四散し、砂越氏は一時断絶します。
- 1532年 大宝寺氏一族の氏維が城主になると独立を画策し、藤島城の土佐林氏、大宝寺城の武藤氏に勝利し、庄内一円は砂越氏の支配領域となります。
- 1588年 本家筋の武藤(大宝寺)義興が最上家の庄内侵攻により敗れ越後国に逃亡すると、砂越氏は最上家に従いますが、上杉家の侵攻により砂越城は開城され、砂越氏は安藤氏を頼り、秋田に逃れます。砂越城には上杉家家臣荒川氏が入ります。
- 1601年 関ヶ原の戦いで上杉軍は敗北、最上軍が庄内に侵攻し砂越城は落城、城下とも総炎上しました。
- 1616年 一国一城令により廃城が決定し、土塁、濠を残し畠地となりました。
- 1694年 諏訪神社を本丸跡に再建、1743年には、二の丸跡に長応寺が再建されました。



【資料: 現地案内板、パンフレット「砂越今昔物語」】



20%OFF

24時間稼働の自販機

直売所 マルのん

☆★発酵食品で免疫力アップ★★  
**マルノー山形 直売所 サマーフェア**  
 7/1 Fri → 8/9 Tue

